

第5回日本大学大学院生産工学研究科 生命工学・リサーチ・センター研究発表講演会

日時 平成20年2月29日(金) 13:00～17:10

場所 日本大学生産工学部津田沼校舎 37号館1階101教室

JR 津田沼駅北口より 京成バス4番, 5番で15分
京成大久保駅より 徒歩 10分

文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業

『生命工学を応用した資源循環型社会の構築に関する研究』

生命・生物工学に基づく健康と疾患の研究グループ 【13:10～14:10】

京都大学 大学院 教授 井上國世

「酵素で病気を測る - より高感度に, より迅速に -」

生産工学部 教授 山崎博司

「光合成細菌を利用した水素生産 - 日射量および温度測定による生産量予測 -」

生産工学部 准教授 坂本恵一

「デンドリックフタロシアニンの合成とガン光線力学療法用光増感剤の効果」

《 休 憩 》 ポスター展示・質疑応答

資源循環型社会に則したインフラ施設における 有機・無機的な要因の現象解明と改善に関する研究グループ 【14:30～15:30】

生産工学部 教授 大木宜章

「高精度変位解析によるコンクリート腐食現象に関する研究」

生産工学部 教授 河合紘茲

「骨材にシャモットを用いた鉄筋コンクリート管の腐食現象に関する研究」

河海大学 教授 朱 偉

「中国における下水汚泥の安定化処理技術の開発」

《 休 憩 》 ポスター展示・質疑応答

生命工学に基づく生活・居住環境づくりと 共生に関する研究グループ 【15:50～16:50】

生産工学部 助手・助教・研究員 円井基史

「蒸発冷却舗装システムにおける保水量と表面濡れ率に着目した熱・水収支モデルの開発」

生産工学部 教授 川岸梅和

「モンゴル・ウランバートル近郊に暮らす遊牧民の生活環境に関する研究 その2

- 遊牧民と集合住宅居住者の比較からみた生活環境に関する生活・コミュニティ意識の
傾向的特性について -」

東京工業大学大学院 総合理工学研究科 教授 梅干野 晃

「モンゴル・ウランバートルにおける環境負荷の少ない快適な資源循環型の生活・居住環境づくりと
共生に関する研究 その1」

《 休 憩 》 ポスター展示・質疑応答

ポスター展示 【13:00～17:10】

- | | |
|--|-----------------------------------|
| 1. ホルムアルデヒドがあたえるVero細胞への影響 | 〔神野英毅, 小森谷友絵〕 |
| 2. 霊長類の毛からの遺伝子抽出とその解析 | 〔神野英毅, Nang Wah Wah Min〕 |
| 3. 多時期の衛星情報による手賀沼の水質浄化の時系列解析
- ハイパースペクトル計測結果を踏まえて - | 〔岩下圭之, 大木宜章, J.C.Dozier〕 |
| 4. 資源循環型社会の構築に向けた生活・居住環境づくりと共生に関する研究
- アメリカにおけるエコビレッジ型コウハウジングについて - | 〔川岸梅和, 広田直行, 北野幸樹,
杉本弘文, 小谷雅紀〕 |
| 5. 鉄筋コンクリート構造物の高耐久化に関する研究
- 暴露試験地の気候特性および促進試験結果 - | 〔湯浅 昇, 友澤史紀, 円井基史〕 |

懇親会 【17:20～18:20】

1号館3階 大会議室

【問い合わせ先】

日本大学生産工学部 研究事務課
習志野市泉町1-2-1

TEL: 047-474-2286

E-mail: kenkyuka@cit.nihon-u.ac.jp

FAX: 047-474-2292

URL: <http://www.cit.nihon-u.ac.jp/seimei/>